

学校経営方針

学校教育目標

『 ころろ豊かで やさしくたくましい河東っ子の育成 』

～心身ともに強く やさしく おだやかで たくましい子どもの育成～

『宍粟・河東の宝』である子どもたちを

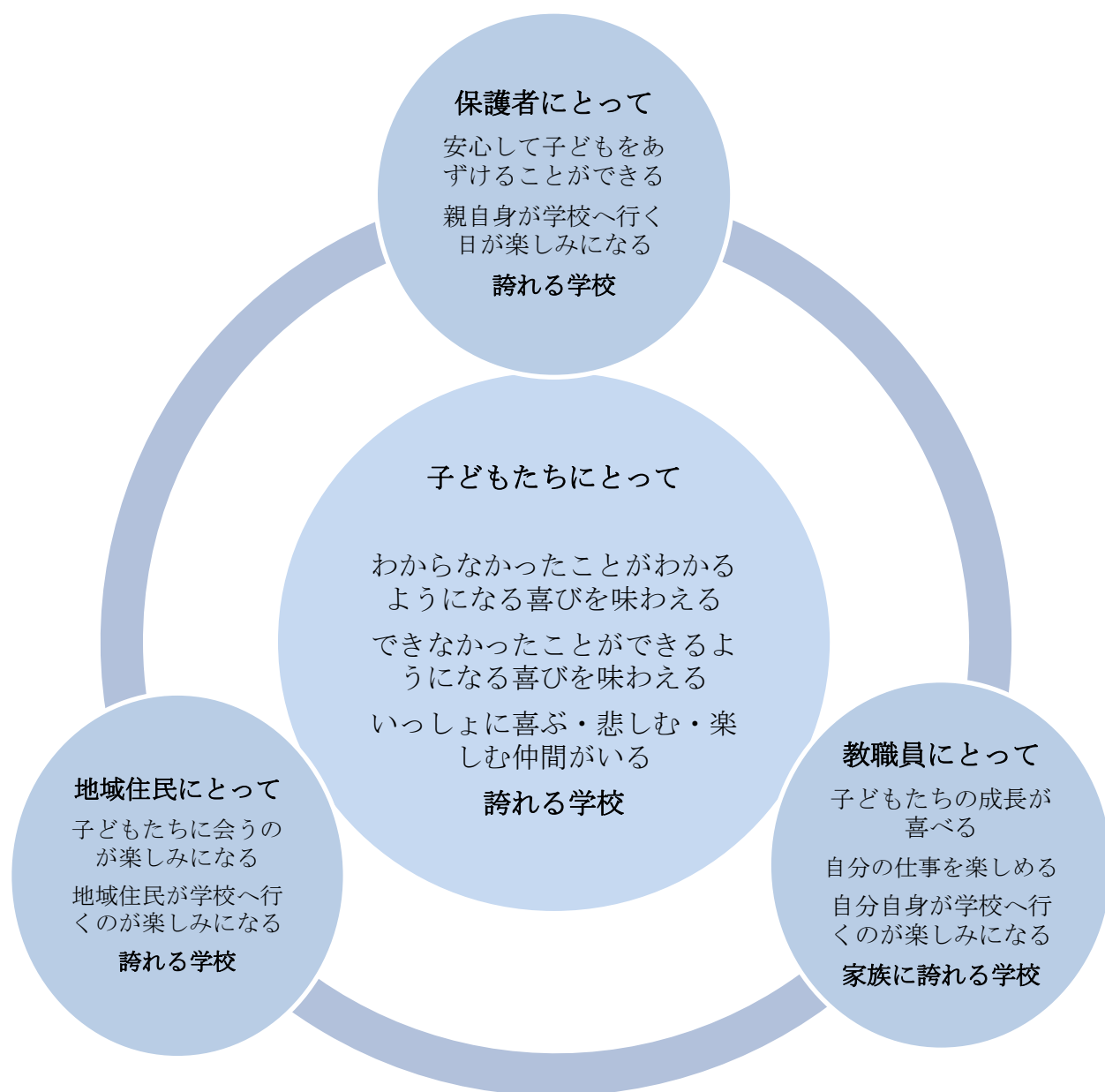
優しく そして 厳しく 愛情を持って 鍛え・磨く

将来 広い世界へ出て自分の力を発揮できる人材を育てる

河東のまち～宍粟を支え繁栄させる人材を育てる

『楽しく魅力あふれる学校づくり』 『自分の家族に誇れる学校づくり』

を全職員の協働でおこなう



子どもを愛する学校

子どもの話を受け止める

子どもといっしょに喜ぶ

子どもといっしょに汗をかく

子どもといっしょに怒る

子どもに後ろ姿で教える

子どもといっしょに哀しむ

子どもといっしょに遊ぶ

子どもといっしょに楽しむ

子どもといっしょにおしゃべりする

一人一人の実態に合った支援方法を考慮した愛情あふれる教育を行う

信頼される安心・安全な学校

特別支援教育の視点に立った学級づくり

人権尊重の精神あふれる居心地のよい学級づくり

いじめが起こらない環境づくり

「ポジティブ行動支援」の活用

「Q-U調査」の活用

「豊かな言葉づかい」の活用

確かな学力の育成

特別支援教育の視点に立った授業づくり

基礎基本を大切にしたいわかりやすい授業づくり

やさしくたくましい心と体づくり

「ひとりひとりを大切にしたい授業の充実

「読み・書き・計算・読書」の充実

「遊び・運動・訓練」の充実

働き方の考え方の改善と実施

学校の為すべき役割を認識した働き方の実施

勤務時間の適正化に向けた工夫・改善

明るく活力ある職場づくり

「使命感あふれる」学校

「ウェルビーイング」な学校

「あいさつ」飛び交う元気な学校

学び続ける教職員組織

チームワークによる学校運営

明るく元気はつらつな職員組織

特別支援教育の視点を重視した研修に励む職員組織

「仕事を追う足」を持つ組織

「声かけ」「フットワーク」盛んな組織

児童理解を中心に据えた組織

こころを豊かに たくましい体に

整ったこころづくり (はきものをそろえる「くつのかかとをそろえる」「トイレのスリッパをそろえる」

あいさつをする 「おはよう」「こんにちは」「さようなら」「ありがとう」「ごめんなさい」「はい」)

正しい姿勢づくり (からだづくり)

豊かなことばづくり (読書の機会確保：読書タイム・読み聞かせ・群読)

深い呼吸づくり (音読・群読・暗唱・合唱)